

第 527 回 例 会

24年12月21日

本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 中根 三恵子 会員
「自己紹介」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

次回(1月11日)のプログラム

- ・年頭挨拶会
時間 18時30分～
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第7回理事会 17:30～ 4階「橘の間」

◎ 12月28日(金)・1月4日(金)は休会です

◎ 12/28(金)～1/6(日)まで事務局はお休みです

1月の例会予定

- ◎4日 休会(年始)
- ◎11日 年頭挨拶会(夜例会)
- ◎18日 卓話 河田会員
- ◎25日 クラブフォーラム(IM)

先週(12月14日)の例会報告

■会長の時間

【人は成人するにしたがって他人から重要人物視されたい、あるいは他人に好かれたり役に立ちたいという心理的欲求を抱くようになる。金銭上の報奨もこの種の欲求を一応満足させる要件にはなるが、むしろ満足感は仕事中の過され方や雰囲気によって左右されることが多い。こうした部下の心理的欲求を満足させる条件を設定するすべてを心得ている経営者こそ、すぐれた経営者になり得る。

マツケグ】

部下たちは、なによりも自分の直属の上司から好意をもたれ、理解してもらっていると感じているとき、一生懸命に働こうとする意欲がわき、所属している集団に忠誠であろうとする。

好意をもたれているだけでなく、上司が自分のしている仕事を認めてくれている。信用されていて、重要な人物として扱っていると意識したときもまた、よしやろうという気持になる。

その集団では自分ではなくてはならない存在であり、集団は自分を必要としている。これからも集団の目的のために献身し、役立たなければならぬと決心した人間も大きな仕事、困難な問題に積極的にぶつかっていくとする。

周囲の人々から、とくに、自らの生殺与奪の権を握っている上司からの尊敬のまなざしを肌を感じると、ふるい立つ。この人のためならと思ってしまうのである。

人間は不思議な動物である。ひとつの仕事にたずさわって、そこから報奨金をもらうだけでは満足しない。むしろ報奨金は仕事への意欲を刺激するし、働く者にとって重要にはちがいない。が、その仕事を遂行していくなかで、自分を向上させ、開発させていく可能性があるかと悟ると、おおいに発奮する。いつも進歩を求め、自分を大きくしていこうとする。そして、少しでも進歩があると人間は満足感を味わうのである。

克服しなければならない困難をとまなう仕事は、誰だってきついから避けようとする、と考えてしまうが、そうではない。人間は、自分ならなんとかできる、自分のもっている能力をいっぱい使って挑戦すれば、かならず成就できるというむずかしい仕事を与えられると、意欲的になるのが一般的である。

集団全体がひとつの目的に向かって、悪戦苦闘を強いられながら、一致団結して働いているとき、ひとりだけ取り残されたらどうなるだろうか。仕事への意欲はたちまち萎えてしまう。集団の目的達成への作業に参加し、しかも貢献していると感じると、気持は昂揚する。

ひとつの組織のなかに、ライバルがいて、よい意味での競争意識があると、仕事への関心も高まり、負けるものとファイトを燃やすはずである。1プラス1が2ではなく、3にも4にもなる。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

24年12月14日(第526回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
31名	2名	23名	6名	79.31%

【幹事報告】

【メールBOXに配布】

- 1)ロータリーの友(12月号)
- 2)月間地区出席報告(10月分)
- 3)年頭挨拶会(1/11)のご案内

〔回覧資料〕

- 1)大阪堂島RC創立25周年記念誌
- 2)少年少女ニコニコキャンプ報告書
- 3)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪中之島RC・大阪大淀RC・豊中南RC)

ニコニコ箱(12月14日)

秋山 千尋 =12月7日・8日の地区大会、当クラブより多くさんのロータリアンが出席して頂き、ガバナー補佐として無事役目を終了する事が出来ました。

川上 大雄 =弊社 除菌剤キンコロスウォーターがアメリカFDAの認証取得しました！

森本 良嗣 =バッジを忘れて来ました。最近何かと気が抜けています。

中井 周治 =明日、うちの事務所の職員が結婚式を挙げます。当日、主賓スピーチをお願いされたので、今からドキドキしています。

斧原 邦夫 =厳しい寒さも本日はやわらぎ、ほっとして居ります。地区大会は皆様、ご苦労様でした。

鈴木 正明 =今日は暖かいです。

和氣 勝海 =ロータリークリスマス、地区大会、お疲れ様でした。

【SAA報告】

ニコニコ箱	本日計 7000円	今年度合計 2927020円
-------	-----------	----------------

卓話(12月14日)

「レアメタル・レアアースを都市鉱山から掘り起こせ」 ゲストスピーカー 小西 康裕 氏 (東 健三 会員 ご紹介)

1. 都市にあるレアメタル・レアアースの鉱山

私たちの生活に不可欠のコンピューター、携帯電話などのハイテク製品には、多種類のレアメタル・レアアース(希少金属)が使用されている。しかし、レアメタル等を使い続けていては「いつか全部なくなる」。だから一度使ったレアメタルを再利用する「リサイクル」が重要になる。たとえば、携帯電話には、金鉱石に比べて20~30倍の金が含まれている。使用済み製品は、そのままでは「ただのゴミ」。ところが、私たちが知恵をだして、使用済みの家電品、自動車など(都市鉱山)からレアメタルを取り出すことができれば、ゴミが「宝の山」に生まれ変わる。日本は、「世界有数の“都市鉱山の埋蔵量”」を誇っている。

2. 「微生物(小さい生物)」の「大きなパワー」を使って、貴金属、レアメタルを回収

当研究室で発見したバクテリア(細菌)は、室温でも短い時間で、溶液にとけたレアメタル(貴金属)を体内に集めるだけでなく、触媒として使う際に最適となる(都合が良い)ナノサイズ(1/1000,000 mm)の貴金属粒子を作り出すことができる。

この微生物機能を活用して、環境にやさしい新規リサイクル方法を開発しようと幾つかの企業と共同研究を進めており、社会に役立つリサイクル技術の開発に挑戦している。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか